

日商電子会計 実務検定試験 対策テキスト

3級

勘定奉行 i 11 対応版

消費税 10%

公 式 テ キ ス ト

財務会計システム
勘定奉行 i 11
体験プログラム

ダウンロード版

付属

第1章 簿記会計入門

7

Chapter 1

① 記録と集計

8

1-1 決算書の真実性 8

1-2 会計情報の活用 8

② 仕訳のルール

9

2-1 資産・負債・純資産・収益・費用とは 9

2-2 仕訳の例題 10

2-3 仕訳の例題 10

③ データ入力と帳簿

11

3-1 会計データの流れ 11

3-2 仕訳帳(仕訳伝票リスト) 12

3-3 勘定元帳 12

3-4 補助元帳 13

3-5 現金出納帳 13

3-6 預金出納帳 13

④ 集計表の種類

14

4-1 日計表 14

4-2 合計残高試算表 15

4-3 科目の内訳 17

第2章 会計実務入門

19

Chapter 2

① 証ひょうの種類と意味

20

1-1 証ひょう 20

② 経費の会計処理

21

2-1 経費の種類と勘定科目 21

2-2 経費の会計処理 22

2-3 領収書の取り扱い 22

③ 現金の会計処理

23

3-1 現金の管理と出納 23

3-2 仮払金の処理 24

① 仮払いする場合 24

② 精算する時 25

④ 預金の会計処理

26

4-1 預金管理と補助科目 26

4-2 小切手の処理 27

① 小切手の作成 27

② 小切手の受取り 27

4-3 振込依頼書の作成 28

4-4 インターネットバンキング 28

⑤ 商品仕入に関する会計処理

29

5-1 見積書の依頼から納品まで 29

5-2 仕入伝票とデータ入力 30

⑥ 商品売上に関する会計処理

31

6-1 受注から商品発送まで 31

6-2 売上伝票とデータ入力 31

⑦ 給与の支払に関する会計処理

33

7-1 給与の種類と支給明細 33

第3章 会計ソフト入門

35

Chapter 3

① 『勘定奉行 i 11』の起動と終了

36

1-1 『勘定奉行 i 11』の起動方法 36

1-2 『勘定奉行 i 11』の終了方法 36

② 会計データの管理

37

2-1 会計データの新規作成 37

2-2 会計データの復元 38

2-3 会計データの選択 39

2-4 会計データの削除 39

③ 会計データの入力と関連帳簿

40

3-1 科目設定 40

① 勘定科目 40

② 補助科目 41

3-2 会計データの入力方法 42

3-3 入力方法① 伝票入力(仕訳処理) 44

例題1 ~ 例題7

3-4 入力方法② 仕訳帳入力 48

例題8 ~ 例題15

3-5 入力方法③ 現金出納帳入力	52
例題16 ～ 例題24	
3-6 入力方法④ 預金出納帳入力	56
例題25 ～ 例題33	
3-7 入力方法⑤ 元帳入力	60
例題34 ～ 例題38	
3-8 確認方法・仕訳伝票リスト	64
例題39	
3-9 確認方法・補助科目内訳表	66
例題40 ～ 例題41	
3-10 確認方法・合計残高試算表	69
例題42 ～ 例題43	

第4章 企業の日常処理と入力練習 73

Chapter 4

1 会社概要	74
1-1 会社基本情報	74
2 証ひょうにもとづくデータ入力	78
例題1 ～ 例題38	

第5章 会計情報の活用 101

Chapter 5

1 月次決算	102
1-1 月次決算の手続き	102
① 売上原価の計算.....	102
② 減価償却費の月割り.....	102
1-2 売上原価と売上総損益	103
例題	
1-3 販売費および一般管理費と営業利益	105
1-4 営業外項目と経常利益	106
1-5 当期純損益	106
2 貸借対照表の金額	107
2-1 資産科目	107
① 現金・預金の確認.....	109
② 売掛金の確認.....	110
2-2 負債科目	111

練習問題・模擬試験問題 112

practice exam

1 練習問題 (株式会社OBCダイヤモンド)	113
知識問題.....	113
実技問題.....	115
設問1.....	122
設問2.....	123
2 模擬試験問題A (有限会社アフローゼ)	124
知識問題.....	124
実技問題.....	125
設問1.....	132
設問2.....	133
3 模擬試験問題B (株式会社白水物産)	134
知識問題.....	134
実技問題.....	135
設問1.....	142
設問2.....	143
4 解答と解説／練習問題	144
4-1 解答.....	144
4-2 解説.....	144
5 解答と解説／模擬試験問題A・B	151
5-1 解答／問題A.....	151
5-2 解答／問題B.....	151
5-3 解説／問題A.....	151
仕訳解答例	
■第4章 仕訳解答例.....	159
■練習問題 仕訳解答例.....	161
■模擬試験問題A 仕訳解答例.....	162
■模擬試験問題B 仕訳解答例.....	163
● 学習の準備	164
勘定奉行 i 11体験プログラムについて.....	164
学習データについて.....	165

3-3 入力方法① 伝票入力(仕訳処理)

【仕訳処理】－【1.仕訳処理】をクリックし、仕訳処理(振替伝票)の画面を開きましょう。

別ウィンドウで開かれた仕訳処理画面の配置と大きさをドラッグで適切に調整しましょう。

ステータスバー：項目移動とともに、操作に関するヒントが表示されます。

入力項目

① 伝票日付 ② 借方科目 ③ 借方金額 ④ 貸方科目 ⑤ 貸方金額 ⑥ 摘要

入力でのキー操作

項目 移動：[Enter] または [Tab] 戻る：[Shift]+[Tab] または [クリック] 上下：[↑]、[↓]

科目 上段複写：[+] 検索：[(Space)] 選択：[↓]、[↑] 決定：[Enter]

金額 反対貸借金額：[+] 貸借差額：[*]

ファンクションキー
(日付欄が操作対象の場合)

伝票の切替：[F2] 入金伝票 → 出金伝票 → 振替伝票の切替ができます。
前伝票の表示：[F4] 1つ前に入力した伝票を呼び出します。
伝票の検索：[F8] 条件を設定し、入力済みの伝票を画面表示することができます。
 入力済み伝票を表示後、修正・削除・複写・反対仕訳伝票の作成がおこなえます。

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
操作説明	入力形式	設定	前伝票		用途区分		伝票検索		中止		閉じる

ファンクションキー
(科目欄が操作対象の場合)

行 削 除：[F7] 伝票内に不要な行がある場合に、その行を削除できます。
行 挿 入：[F8] 伝票入力途中、操作対象の行の上に新規の行を挿入できます。
科目の登録：[F9] 入力の途中で科目の追加登録ができます。

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
操作説明	↓移動	付箋	税区分	税処理	定型呼出	行削除	行挿入	科目登録	中止		終了

ファンクションキー
(金額欄が操作対象の場合)

科目残高確認：[F2] その行の科目欄で指定された科目の残高を入力中に確認できます。
差 額 金 額：[F6] 金額欄の入力時、貸借差額金額を自動で入力できます。
伝票の登録：[F12] 伝票入力完了した場合、登録します。

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12
税率	残高	付箋	税区分	税処理	差額	行削除	行挿入	再計算	中止		終了

◆次の取引を入力してみましょう

例題1

4月20日に、普通預金口座(北西銀行)から電話代25,300円が引き落とされた。

【伝票日付】4月20日 【借方科目】通信費 【貸方科目】普通預金(内訳:北西銀行)

①		日付の入力: [20] と入力し、[Enter]キーを押します。 ※年または月を修正する場合は、[←]キーまたは該当欄をクリックして行います。
②		借方科目の入力: 科目コード[741]と入力します。 ※科目コードがわからない場合は、[スペース]キーで、科目検索が可能です。 ※勘定科目の内訳である補助科目がある場合は、続けて、補助科目コードを入力します。
③		借方金額の入力: 金額[25300]と入力し、[Enter]キーを押します。
④		貸方科目の入力: 勘定科目コード [111]と入力します。 続けて、補助科目コード [1]と入力し、[Enter]キーを押します。 ※科目コードがわからない場合は、[スペース]キーで、科目検索が可能です。
⑤		貸方金額の入力: [+]キーを押します。 ※[+]キーで反対貸借金額が自動処理されます。
⑥		摘要文の入力: 「電話代」と入力しましょう。 ※摘要コードでの登録済み摘要文の選択もできますが、今回は使いません。
⑦		[F12]キーを押し、入力を終了後、再度[F12]キーを押して、登録します。

例題2

例題1で入力した取引を呼び出して、金額を[23,500円]に修正しましょう。

仕訳処理の画面から、【F4前伝票】ボタンをクリックします。



入力内容に誤りがある場合、【F9修正】ボタンをクリックした後、修正箇所をクリックし、編集します。



修正後、[F12]キーを2回押して登録を完了します。

※[F4]キーを使って、前伝票をめくり、[F5]キーで次伝票をめくることができます。

例題3

例題2で修正した取引を呼び出し、削除しましょう。

仕訳処理の画面から、[F4]キーを押します。登録済みの前伝票が表示されます。

[F7]キーを押し、確認メッセージに[Enter]キーを押して削除を完了します。

例題41 4/28

(株)フォップスからの振込入金額5,293,750円は、銀行振込手数料660円が差し引かれていた。適切に修正しましょう。

振替伝票		〈日 付〉4月28日		
借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額	摘 要
普通預金 北西銀行	5,293,750	売掛金 (株)フォップス	5,294,410	(株)フォップス 3月分振込
支払手数料	660			(株)フォップス 3月分振込料
借方合計	5,294,410	貸方合計	5,294,410	

① 補助科目内訳表の売掛金・(株)フォップスの行をダブルクリックします。

② 開かれた元帳上の修正対象行をダブルクリックします。

③ 【F9修正】ボタンをクリックし、修正します。

2行目の借方勘定科目欄をクリックし、[753・支払手数料]を入力し、金額660円を入力。
1行目の貸方金額欄をクリックし、【F6差額】ボタンをクリックまたは[*]キーを押します。

④ 【F12終了】ボタンをクリック後、【F12登録】ボタンをクリックし、修正を完了します。

3-10 確認方法・合計残高試算表

日々変動する現金や預金の動きを中心に取引を入力することで、あらゆる科目が連動します。科目ごとに取引内容や残高を確認する場合には、元帳を活用しますが、科目全体を確認する場合は、合計残高試算表を活用します。

① 【会計帳票】－【3.合計残高試算表】－【1.合計残高試算表】をクリックします。

② 開かれた条件設定ダイアログにて、集計期間や帳票の選択をします。

ここでは、【月範囲】ボタンをクリックし、開始・終了ともに[4月]を指定し、【OK】ボタンで閉じましょう。条件設定ダイアログに戻ったら、【画面】ボタンをクリックします。

③ 条件設定にしたがった、貸借対照表が表示されます。

左上部にあるタブをクリックすることで、「貸借対象表」と「損益計算書」の切り替えが行えます。

例題 18 5/26

ガソリン代を現金で6,000円支払った。

納品書 (領収証)		SS-0000000	
〇〇石油株式会社		〇〇〇店	
03-0000-0000		登録番号: T0000000000	
年 月 日	伝票 No		
20XX/5/26	0000		
給油		車番	
サイン	0-000000-000000		
0	00000-0 0		
商 品 名	ホース	数量 (個)	単 価 円
レギュラー		XX	XX
ガソリン税		(XX)	(XX)
		消費税 10%	545
		合 計	6,000

※「現金出納帳入力」または「仕訳伝票リスト」から類似仕訳を複写

例題 19 5/26

東南銀行普通預金口座から電気代 18,964円が引き落としとなった。

毎度ご利用いただきありがとうございます

電気ご使用量のお知らせ カ) OBCダイヤモンド 様

ご使用場所 東京都新宿区西新宿 X-X-X

×年 5月分	ご使用期間 4月 ×日 ~ 5月 ×日 検 針 月 日 5月 ×日 (×日間)	ご契約種別	XXXX	
ご 使 用 量	XXX KWh	ご 契 約	XXX A	
請求予定金額	18,964 円	当月指示数	XXXX	
上記料金内訳	基本料金	XXXX円	前月指示数	XXXX
	電力量料金	XXXX円	差 計 器 乗 率 (倍)	XXXX
	・1段料金	XXXX円	取替前計量値	
	・2段料金	XXXX円	計器番号(下3桁)	XXXX
	・燃料費調整額	XX円		
	口座振替割引額	XX円		
消費税等相当額	XXX円	今月分 振替予定日	5月26日	
		次回検針予定日	6月×日	
		お 客 さ ま 番 号	XXXXX-XXXXX-X-XX	

〇〇電力株式会社 〇〇支店 お問合せ先/カスタマーセンター XXXX-XXX-XXX

東南銀行

普通預金				
年 月 日	お取引内容	お支払金額	お預り金額	差引残高
×-5-25	ヤマネキウビン(カ)		6,980	1,173,874
×-5-26	電気	18,964		1,154,910

※「預金出納帳入力」または「仕訳伝票リスト」から類似仕訳を複写

例題 20 5/26

本日のショップ売上について、レジスタの日計表を確認し、売上金 8,200 円を東南銀行夜間金庫に預け入れた。

20XX/5/26 点検 16:04

日計レポート/グループ集計

総 売 上	1 点	¥8,200
リング	0 点	¥0
ネックレス	0 点	¥0
ピアス	0 点	¥0
イヤリング	0 点	¥0
ペンダント	0 点	¥0
ブローチ	1 点	¥8,200
ブレスレット	0 点	¥0
アンクレット	0 点	¥0
その他	0 点	¥0

=明 細=
BO-117LM 1 点 ¥8,200

東南銀行

普通預金

年 月 日	お取引内容	お支払金額	お預り金額	差引残高
×-5-26	電気	18,964		1,154,910
×-5-27	入金 5/26		8,200	1,163,110

※「現金出納帳入力」または「仕訳伝票リスト」から類似仕訳を複写

例題 21 5/27

文具を購入し、現金で 2,530 円支払った。

領 収 証

(株)OBCダイヤモンド 様 20XX 年 5 月 27 日

★ ¥2,530

但 文具代として

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額 2,300円

消費税額等(10%) 230円

〇〇市〇〇町 X-X

TEL. 03-XXXX-XXXX FAX. 03-XXXX-XXXX

アンOAサプライ

登録番号: T0000000000

※「現金出納帳入力」または「仕訳伝票リスト」から類似仕訳を複写

〈5月の月次損益計算書の売上原価の内訳〉

合計残高試算表						
株式会社〇〇Cダイヤモンド〈第5章〉						
会計期間: 20XX年 4月 1日 ~ 20XX年 3月 31日						
集計期間: 自 20XX年 5月 1日 至 20XX年 5月 31日						
税処理: 税込 (単位: 円)						
貸借対照表 損益計算書						
コード	科目名	繰越残高	借方	貸方	残高	構成比
500	売上高	18,807,310	0	12,161,100	30,968,410	100.0
P1000	純売上高	18,807,310	0	12,161,100	30,968,410	100.0
600	期首商品棚卸高	31,977,920	0	0	31,977,920	103.3
604	仕入高	5,907,561	5,020,235	0	10,927,796	35.3
614	期末商品棚卸高	25,613,645	25,613,645	22,456,841	22,456,841	72.5
P1100	売上原価	12,271,836	30,633,880	22,456,841	20,448,875	66.0
P2000	売上総利益	6,535,474	0	3,984,061	10,519,535	34.0

売上高から売上原価を差し引いて、売上総利益(粗利益)を計算します。

4月の売上総利益は¥6,535,474で、5月の売上総利益¥3,984,061を加算して、4月・5月の累計は¥10,519,535と算定されています。

5月末では、4月末の商品棚卸高¥25,613,645を販売済みとして、5月末の商品棚卸高¥22,456,841と入れ替える仕訳により、5月末の商品勘定(借方)と5月末の期末商品棚卸高(貸方)に集計・表示されます。損益計算書に表示されていませんが、5月の売上原価は¥8,177,039と自動計算され、4月の売上原価¥12,271,836と合算されて4・5月の累計の売上原価が¥20,448,875と集計・表示されます。

5月の売上原価 ¥8,177,039 =

5月の月初商品棚卸高 ¥25,613,645 + 5月の仕入高 ¥5,020,235 - 5月末商品棚卸高 ¥22,456,841

貸借対照表

商 品	
前期末の商品 ¥31,977,920	① ¥31,977,920
4月末商品 ② ¥25,613,645	③ ¥25,613,645
5月末商品 ④ ¥22,456,841	

損益計算書(売上原価内訳)

期首商品棚卸高	
① ¥31,977,920	
期末商品棚卸高	
③ ¥25,613,645	4月末商品 ② ¥25,613,645
	5月末商品 ④ ¥22,456,841

仕 入 高

4月分 ¥5,907,561	
5月分 ¥5,020,235	

4月と5月を累計した売上原価が自動計算される。(①と②は4月末の月次決算、③と④は5月末の月次決算)

1-3 販売費および一般管理費と営業利益

販売費及び一般管理費は、旅費や交通費、事務用の消耗品費や賃借料、保険料や給料など、販売活動に関する諸経費や管理費を集めた区分です。月次決算手続きの減価償却費もこの区分に含まれます。

売上総利益（粗利益）からこれらの販売費及び一般管理費を差し引いて、営業利益を求めます。つまり、企業が本業である営業活動から上げた利益を意味します。

会計残高試算表

株式会社OBCダイヤモンド（第5章） 会計期間：20XX年 4月 1日 ～ 20XX年 3月 31日

集計期間 自 20XX年 5月 1日 至 20XX年 5月 31日 税処理 税込 (単位：円)

貸借対照表 損益計算書

コード	科目名	繰越残高	借方	貸方	残高	構成比
757	租税公課	1,000	0	0	1,000	0.0
758	外注費	1,114,921	1,038,229	0	2,153,150	7.0
760	減価償却費	102,601	102,601	0	205,202	0.7
768	支払リース料	77,700	77,700	0	155,400	0.5
P3000	販売費及び一般管理費計	4,339,964	4,787,340	0	9,127,304	29.5

減価償却費明細 = 月次決算用 =

20XX/5/30

勘定科目	年間償却費	月割償却費	当期分累計	勘定科目	年間償却費	月割償却費	当期分累計
建物	—	—	—	機械装置	—	—	—
付属設備				車両運搬具	864,000	72,000	144,000
構築物				器具備品	367,208	30,601	61,202
				総 計	1,231,208	102,601	205,202

勘定科目	資産名称	数量	取得日	取得金額	期首償却額累計	償却方法	耐用年数/率	今年度償却費
車両運搬具	ADバン12-12	1	20XX/4/10	1,800,000	720,000	定率法	5年/0.4	432,000
"	ADバン 14-22	1	20XX/4/20	1,800,000	720,000	定率法	5年/0.4	432,000
	小 計			3,600,000	1,440,000			864,000
器具備品	スチールデスク	1	20XX/4/15	630,000	83,790	定率法	15年/0.133	72,645
"	パソコン	5	20XX/4/15	988,000	494,000	定率法	4年/0.5	247,000
"	応接セット		20XX/4/15	252,000	63,000	定率法	8年/0.250	47,250
	小 計			1,870,000	640,790			366,895
	合 計			5,470,000	2,080,790			1,230,895

振替伝票

〈日 付〉5月31日 〈伝票No.〉XXX

借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額	摘 要
減価償却費	102,601	減価償却累計額	102,601	当月分 減価償却費
借方合計	102,601	貸方合計	102,601	



実教出版株式会社

ISBN978-4-407-36465-1

C2063 ¥2100E

定価2,310円(本体2,100円)



9784407364651



1922063021008

